

会 議 録

会 議 名	平成22年度第2回大野北公民館運営協議会		
事 務 局	大野北公民館		
開 催 日 時	平成22年11月18日（木）午後7時30分～9時		
開 催 場 所	大野北公民館 大会議室		
出 席 者	委 員	20人（別紙のとおり）	
	その他		
	公民館	4人（島田館長代理、澁谷推進員、田中推進員、峯岸推進員）	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 議題 (1)大野北公民館振興計画見直しの進捗状況について (2)視察研修の候補地について (3)公民館のつどいへの参加について (4)平成23・24年度体育指導委員候補者の推薦に伴う選考委員会の設置について 3 報告事項 4 その他		

協 議 経 過

主な協議内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は検討委員・事務局の発言)

1 開 会

座間千代子運営協議会会長あいさつ

*会長あいさつの後、委嘱式を行う。今年度あらたに委員となったが前回欠席となっていたため。

2 議 題

(1) 大野北公民館振興計画見直しの進捗状況について【承認】

(11/2 体育委員会、11/5 青少年委員会、11/12 学習文化委員会での意見反映をふまえて)

今年度第1回運営協議会において承認された振興計画活動計画の見直しについて、検討委員会を設置し協議・検討を行ってきた。

検討委員会では、検討委員会での検討結果(中間報告)について、運営協議会内に設けられている学習文化・体育・青少年の委員会ごとに、検討経過・見直しの基本的な考え方・活動計画(修正案)を示し、計画に多く委員の意見が反映できるよう意見聴取を実施した。

本日は、各委員会の聴取結果をふまえ、分野ごとに検討委員会から報告がなされ、協議の結果承認された。

なお、今後は活動計画見直しの最終報告に向け、評価及び組織等について、協議・検討を行っていく。

《主な報告事項》

ア運営：座間会長説明

□利用されやすい公民館

- ・窓口サービスや施設整備など利用しやすい条件整備を行う。

□学習ニーズの把握

- ・主催事業終了後、参加者に対しアンケート調査の実施及び分析を行い、ニーズ把握を行う。

□系統的・継続的な事業展開のための体制作り

- ・専門部設置検討会を立ち上げ、専門部設置を含めた検討を行う。

□学習の地域還元のための制度整備

- ・自主講座、体験教室の要綱を見直し、公民館での学習活動の地域還元システムの構築

□人材発掘・活用等の検討とシステム構築

- ・発掘・活用等の検討とシステム構築

□公民館と利用サークル協議会との連携

- ・相互交流のための事業実施(利用者懇談会・年末大掃

除)

イ学習文化：安達委員説明

- 社会情勢の変化等に対応した学習機会の提供
 - ・情報化社会対策事業の実施（新規）
- 関係機関等の連携による成人対象事業の実施
 - ・図書館との交流事業の実施（新規）
- 公民館利用者の拡大
 - ・公民館周知事業の実施（新規）
- 公民館活動の地域還元のための提供
 - ・自主講座、体験教室の充実

ウ体育：森委員説明

- 健康づくりの視点に立った事業の実施
 - ・個人でも気軽に参加でき、身近に出来るスポーツ事業の実施。
- 住民の交流や親睦のための事業実施
 - ・自治会を中心とした団体競技等の開催。

エ青少年：河本委員説明

- 青少年関係団体への情報提供・相談などの支援
 - ・青少年関係団体の自主的・主体的な運営を実施していくための情報提供・相談等の支援
- 青少年センター・こどもセンター・児童館との事業整理
 - ・館区内こども関連施設の連絡調整会議の開催
- 大野北公民館の特長を生かした青少年事業の実施
 - ・親子参加事業の実施（新規）

オ広報：村上委員説明

- 住民の学習のための資料収集・情報提供
 - ・サークル、団体の情報収集や提供、学習の相談や支援。
- 新たな広報活動媒体の有効活用
 - ・民間情報紙やチラシの配布方法、小中学校へのアプローチなど新たな活動媒体の活用・検討を行う。
 - 情報化社会対策事業とは何か。
 - パソコン、携帯端末、デジカメ等のIT関連事業である。
 - 館報の発行回数が減り、公民館事業等の開催等が分かりづらくなってきた。例えば、学校新聞等でも周知できないか。
 - 学校新聞も紙面の都合上、公民館事業を掲載することは難しいが、PTA会報や各学級等のチラシ配布等は協力できると考えている。
 - 青少年関係団体の自主的・主体的な活動のための支援とある。青少年健全育成協議会でもまさに原点に立ち返り、自主的・主体的な活動を検討していかなければならない。

(2) 視察研修の候補地について【承認】

資料に基づき事務局説明、今年度は民間委託が行われる藤沢市の公民館を視察候補地とすることで承認いただく。

時期については、例年どおり平成23年2月頃に実施予定。

(3) 公民館のつどいへの参加について【承認】

資料に基づき事務局が説明し、参加者を募る。5名の委員が出席予定。

(4) 平成23・24年度体育指導委員候補者の推薦に伴う選考委員会の設置について【承認】

座間会長より、選考委員会の設置及び委員候補について、従前の考え方が示され承認され、5名の選考委員が選出された。

3 報告事項

(1) 事業報告について

各事業に関わっていただいた各委員より報告が行われた。

- ア 健康まつり：村田委員報告
- イ 公民館まつり：安達委員報告
- ウ こどもまつり：菅原委員報告
- エ 市民まつり親善大運動会：小松委員報告
- オ サロンコンサート：事務局報告
- カ HP・館報等：村上委員報告

(2) 今後の事業計画（案）について

資料に基づき事務局説明

- ア レディースレクチャー
- イ さがみ塾
- ウ 国際交流事業

4 その他

- ・まちづくりセンター・公民館のクリスマスツリー点灯式について
地域活性化事業交付金を活用し、地域有志団体がセンター・公民館敷地に植えられている「もみの木」を活用し、クリスマスツリーとしてイルミネーション装飾を行う。地域の方々のシンボルとなるよう今後継続して取り組んでいくが、今回は初であり点灯式を12月4日（土）午後5時から行なう。

*会議終了後、議題（4）で選出された選考委員会が招集され、第1回検討委員会を次のとおり行う。

- ・平成22年12月11日（土）午後7時～ コミュニティ室

大野北公民館運営協議会委員出欠席名簿

平成 22 年 11 月 18 日

氏 名	選出母体	出欠席
座間 千代子	公民館長	出席
渡部 強	淵野辺小学校	出席
永井 和利	共和中学校	出席
河本 博	大野北地区自治会連合会	出席
河本 陽一	大野北地区自治会連合会	出席
小松 信夫	大野北地区自治会連合会	出席
菅原 初江	大野北青少年育成協議会	出席
益山 正人	大野北地区老人クラブ連合会	欠席
鈴木 一江	大野北地区子ども会育成連絡協議会	出席
茅 明夫	淵野辺地区まちづくり推進連絡協議会	欠席
井出 政之	P T A大野北ブロック（共和小学校）	出席
守屋 榮一	大野北地区社会福祉協議会	出席
脇山 寿満子	大野北地区民生委員児童委員協議会	出席
安達 和夫	大野北公民館利用サークル協議会	出席
吉田 和代	大野北公民館利用サークル協議会	出席
山田 政枝	大野北公民館利用サークル協議会	出席
神崎 利秋	社会教育有識者	出席
森 道興	社会教育有識者	出席
上遠野 イク子	公募	欠席
猪口 敦子	公募	出席
河本 耕生	青少年指導員大野北地区協議会	出席
村田 明夫	体育指導委員大野北地区協議会	出席
村上 忠孝	大野北公民館広報委員会	出席
椿 まゆ美	大野北公民館保育委員会	欠席